

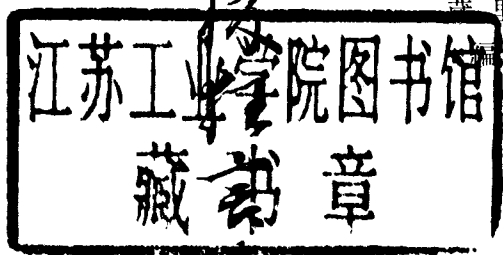
佐藤惠里
編
鳥越文藏

江戸板狂言本

二

古典文庫

鳥佐
越藤
文恵
里



二

古
典
文
庫

昭和六十二年六月二十日印刷発行 非売品

編者 佐藤 恵里

鳥越 文蔵

発行者 吉田 幸一

江戸板狂言本
二

印刷者 白橋印刷所

発行所

114

東京都北区西ヶ原
三ノ三四ノ一二
古典文庫

電話 (九一〇) 二七一七

振替口座東京九・一四五九七番

名相三つ品高
願滿江原舞等

大職冠二度珠取

第一仁

入麻令地動

地動はつ四ハゆうに
そのまゝにまゐるが
中よわ人のこゝろ

第二義

物恋和漢調

物恋はつたやうな
いうゝまゝにうたへ
そのまゝに

第三礼

色漏致信懐

信懐はつたやうに
ゆうあやうに
まづげんのまゝに

第四智

邪判女鑑

鑑はつたやうに
うゝまゝに
しんたのまゝに

第五信

歡打万酒起

起はつたやうに
あゝうゝまゝに
まゝに

王とて九龍八紘を治めし男の御威
大なるびあつらんを思ふやうな

人々を驚かす

先天下而後人

夏

上卷

金にまじりて

17.

זר

七

大子金

わさるまゆり
あまのむすめ

あふのゝもろ

事はあつた。

山崎の八日

王人

下

一むくろのちひさ

三

一

三

新

一、

下女三十九

あゝん太

卷之五

おまのこ

一山上海四九八

己丑五月大

志士の志

ちよと大

子孫傳

此乃

山陰

まづりてふあめ

解

重刊大表

わんこを飼う

中村

時

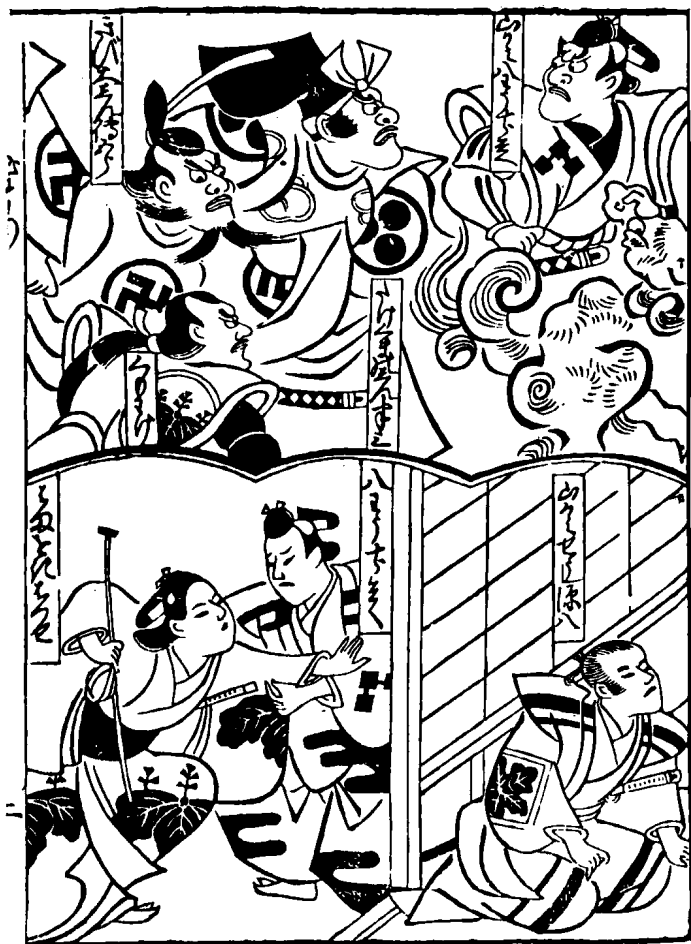
史

子思子之

月あはれに紅の枝



大職冠二度珠取 第一図（一ウ）



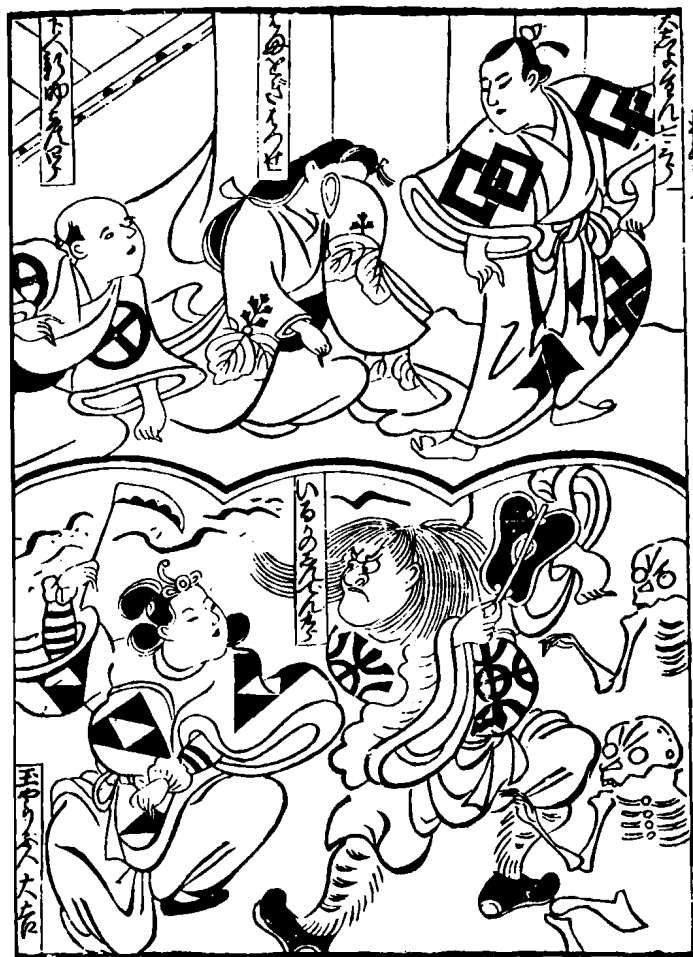
大職冠二度珠取 第二図（二オ）



大職冠二度珠取 第三図（三ウ）



大戦冠二度珠取 第四回（四才）



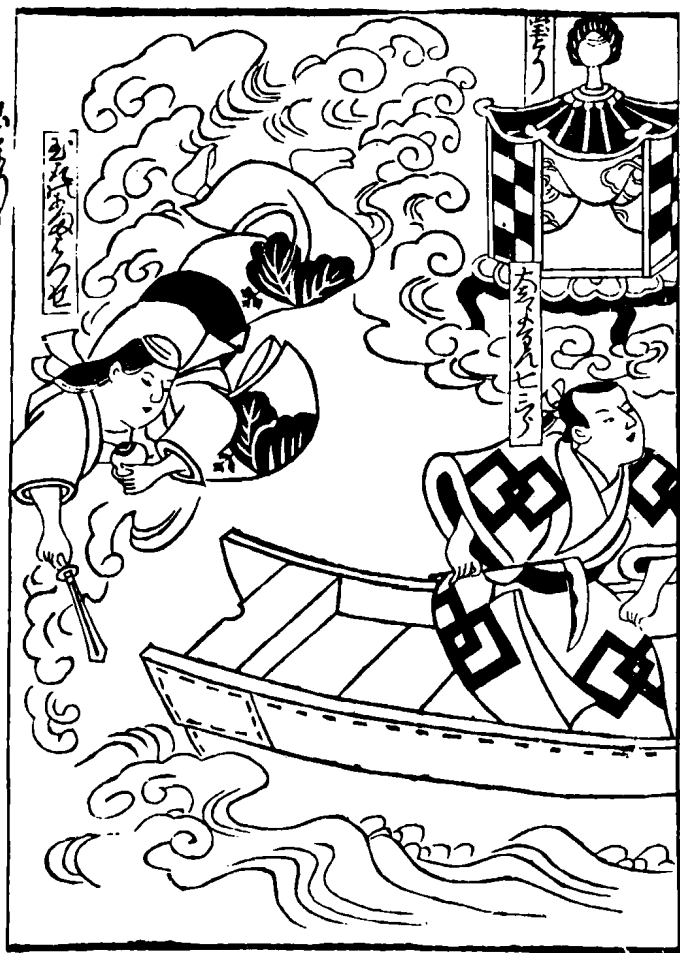
大職冠二度珠取 第五図（六ウ）



大職冠二度珠取 第六回（七才）



大職冠二度珠取 第七図（九ウ）



大職冠二度珠取 第八図 (十才)



紅梅隅田川 表紙

